



11月17日（土） いよいよ総会です

東村山稲門会第12回総会は11月17日（土）久米川駅北口の菊水ホールで開催されます。総会は年1回行われる大切な会で、1年間の活動の報告や来年度の計画また決算報告などが行われ、会員皆様のご承認を頂くことになっております。大学から理事も来られ、大学の近況報告をして頂きます。第2部では当会会員の作家山崎光夫氏による「若き日の大隈重信と早稲田大学」という演題で講演が行われます。第3部では懇親会が予定され、近隣稲門会の方も多数お見えになり、応援部のリーダー・チアーによるアトラクションがあります。多くの会員の方達と一緒に校歌を大声で歌いましょう。

総 会 会 次 第

11月17日（土）	菊水ホール（久米川駅北口 新青梅街道を渡った所）
	042-393-5693
入 場 受 付	13:00
第1部 総 会	14:00～15:10
第2部 記念講演会	15:20～16:30
第3部 懇 親 会	17:00～19:00
（懇親会費は5,000円です）	

柏崎稲門会に対する友情募金について（お願い）

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では柏崎市でも大きな被害を受けました。この災害については全国の稲門会からお見舞いや、支援の物資が柏崎稲門会に届けられたとのことで、先日行われた校友会代議員会に柏崎稲門会の水野紀一会長がお見えになり、感謝の言葉が述べられました。東村山市は柏崎市と姉妹都市でもあることから、当稲門会としても何か応援をしたいということで役員会で検討の結果、11月17日の総会で会員の皆様から募金を募ることと致しました。金額は特に決めておりません。皆様のお気持ちで良いと思います。総会当日募金箱を持って廻りますので、何とぞご支援の程よろしくお願い致します。この募金は東村山稲門会が柏崎稲門会に対して独自に行うもので、東村山市等他の団体とは一切関係はありません。

平成20年 新年会

平成20年の新年会は下記の通り行う予定です。出欠のはがきは12月のニュースに同封致します。今からは是非予定を入れておいてください。

日 時：平成20年1月12日（土）17時～19時30分
場 所：「小千谷」（おじや） 久米川駅近く
会 費：1人 6,000円（予定）ご家族等同伴歓迎

○ 12月定例役員会

日 時 12月8日（土）13:30～16:00
場 所 ふるさと歴史館・研修室

役員会の前にニュース等の封入作業がありますので、13時にお集まりください。

会員の皆さんはどなたでも出席できますので、是非お出でください。

会からのお知らせ

○ 12月度お誕生会（担当 南湖 芦田）

日 時 12月8日（土）17:10～19:00

場 所 割烹 丸藤（久米川駅南口1分）

* 12月度お誕生の方々（敬称 略）12名

一色泰久・井手 巖・江藤昌明・石塚征雄・川合幸雄・工藤崇士・下村敏行・當摩彰子
藤沢博恭・藤巻 浩・益田 昂・吉村 正

○ 会員名簿訂正

p 6 姫野圭治 住所変更（先月の住所が違っていました）

新住所 美住町1-19-1-218 t e l 042-402-8140

○ 新入会員

三井正司（みつい まさし）さん S56 商学部

180-0005 武蔵野市御殿山2-21-20 I & D 201号

Tel 090-1131-5446 （青葉町の日商ガス販売勤務）

○ 他稲門会等への出席

清瀬稲門会総会	11月10日（土）	清瀬生涯学習センター	大西顧問出席
小金井稲門会総会	11月10日（土）	小金井市民会館	高部幹事出席
総長を囲む会長懇談会 （23区・三多摩合同）	11月16日（金）	大隈会館	三宅会長出席
府中校友会総会	11月10日（土）	府中グリーンプラザ	高鷲幹事出席

○ 第55回雑学講座

日 時 20年1月12日（土）15:00～16:30

場 所 未定

講 師 東村山市長 渡部尚 氏

演 題 「市政への夢」

新年早々記念すべき55回目の講座には、都内の首長で一番若い渡部東村山市長にご登場いただき、市政にかける熱い思いを語っていただきます。

○ 校友会秋季代議員会の報告

標記の会議は9月28日（金）、国際会議場 井深大記念ホールで開催されました。

白井会長（総長）は最初に125周年を迎えるに当たり校友への感謝の気持を表明、又この5年間で各地を回り地方の状況を把握するにつけ、地方からの母校に対する要望に応え、同時に優秀な地方出身学生の確保に尽力したい、その為、寮の建設や奨学金の拡充を考えているとの話がありました。

瀬下代表幹事は、125周年式典の盛会に向け一段の協力を、そして2010年に迎える校友会設立125周年に向け、組織強化の決意を述べられました。

最後に柏崎稲門会の水野会長が登壇し、今回の地震に対する全国からの支援に対しお礼の言葉で終了、その後ガーデンハウスでの懇親会でお開きとなりました。

（當間記）

井垣和太さん 車を射止める！！ ***稲門祭福引きで***

10月20日に行われた稲門祭の福引き抽選会で、前事務局長の井垣和太さんが見事「稲門賞」のホンダFITを引き当てました。4年前の柴田元さんに続いて東村山稲門会では二台目の車獲得で、我が稲門会の運の強さに、司会の見城さんも驚いていました。5年間事務局長としての活躍振りがきつと早稲田の神様に認められたのではないかと思います。何はともあれ本当におめでとうございます！！

早稲田大学創立125周年記念式典行われる

10月21日（日）記念会堂で創立125周年の式典が約3千人の校友や関係者を招いて行われました。当稲門会からも三宅会長他数名の会員が参列しました。

国内外の大学学長、各学術院院長など125名がガウン姿で壇上に並び、白井克彦総長が式辞を述べ、早稲田大学は、2007年の創立125周年を「第二の建学」と位置付け教育研究のあらゆる側面で改革を推し進めています。しかし忘れていけないことは、先人たちの大いなる遺産です。早稲田大学は「教旨」にある「学問の独立」「学問の活用」「模範国民の造就」を建学の理念として、有為の人材を育成してきましたが、現代においては、その精神を継承しつつ、「独創的な先端研究への挑戦」「全学の生涯学習機関化」「地球市民の育成」を目標に掲げ世界各国の大学と連携を深めて地球社会に貢献したいとの決意が述べられました。

続いて内閣総理大臣福田康夫氏（S34政経）から祝辞があり、私は大器ではないが晩成らしいというユーモアで場内をわかせた後、母校の一層の発展を期待するとともに、私も稲門出身の政治家と協力して日本のために尽くしたいとお話がありました。

その後慶応義塾大学安西塾長から祝辞があり、今後も良き朋輩としてまたライバルとして地球社会のためにお互い頑張ろうとのエールが送られました。さらにカリフォルニア大学学長、ボン大学学長、北京大学学長から早稲田大学の素晴らしい業績と輝かしい未来に対して祝辞が述べられました。式典終了後登壇者全員が大隈講堂前まで行進し、第二の建学が高らかに宣言されました。好天にも恵まれ早稲田の将来に明るい光が見えるような素晴らしい式典でありました。（小亀輝雄記）

10月度「お誕生会」報告



担当幹事：南湖 修一 390-2287
芦田 均 393-7525

7時20分ごろ、いつものとおり割烹料理「丸藤」で「お誕生会」がスタートした。

今回、4人参加予定だったが、お一人は開催時間にかなり遅れてしまうため、もうお一人は急用で欠席となり、参加者は結局、10月誕生該当者で参加の2名を含む計17名。

まず、三宅会長から10月にちなんでのお話、また、風間副会長から開会の辞に絡めて、お二人にお祝いの言葉を戴いた。

まず、滝来京子様から、小学校の教員をなさっていたが、定年退職、現在も子供の育成に携わっておられ、趣味としてはテニスをなさるとのこと。稲門会の活動に積極的に関わってきたい、と。

また、奈切秀雄様は、稲門会に入会された時に、ご自身の紹介を「お誕生会」で披露なさっているが、多少重複する、との前置き後、愛媛出身で、法学部卒。早稲田の門、及び法学部の門をたたいた理由等、わかりやすくお話し戴いた。

一方、稲門会を知って戴くため、同好会をまとめている今回出席の幹事（一部代理）に同好会の概要を話して戴いた。テニス、園芸、俳句、カラオケ、ゴルフ、マージャン、音楽など。

その間、赤荻幹事による記念写真撮影、記念品及び図書券贈呈と滞りなく進んだ。

お祝いとして、小亀事務局長よりプレゼントしていただいた「松竹梅」が懇親会に花を添え、一段と盛り上がりを見せた。

當間（昭）副会長の閉会の言葉、東村山稲門会、校歌斉唱で幕を閉じた。

関係者の皆様お疲れ様でした。また、図書をくださった鍋島様、ありがとうございました。

*会員 鍋島高明様（昭和34年政経卒）著による

・ヘタな経済書より名作に学べ 金と相場 ・今昔 お金 恋しぐれ ・鎧橋のほとりで

アサヒビール神奈川工場見学会報告

園芸の会主催・旅行会協賛によるアサヒビール神奈川工場（小田原）見学および大雄山最乗寺拝観の会が10月25日（木）行われました。好天に恵まれ楽しい一日を過ごすことができました。最乗寺では老杉が茂り130町歩にも及ぶ境内に堂塔が30余棟もあり霊気漲る雰囲気の中を僧侶の案内で拝観することができました。久しぶりに心が洗われるようなひとときでした。

アサヒビール神奈川工場は125,000坪という広大な敷地の中に近代的な工場があり、年間2.8億本（大ビン換算）のビールを生産しているそうです。

すべてコンピューターで制御されており、従業員は80名しかないとのことで、工場内には殆ど人影が見えませんでした。リサイクルの設備も充実しており、環境にも配慮した素晴らしい工場です。私達は見学後藤澤博恭さん（元アサヒビール副社長）のおとりはからいで、VIPルームに案内され、出来たてのビールを飲み放題という、おもてなしを受け、美味しいつまみと食事を堪能し、みな大満足で帰路につき午後6時東村山駅前で解散となりました。世話役をして頂いた三宅会長、風間副会長、またいろいろお手配をいただいた藤澤様に心から感謝申し上げます。

なお、この見学会に井垣和太様から多大なご寄付を頂きました。紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。（小亀記）



参加者 松永常尚、大西幸夫、幸田瑞雄、高鷲近、藤澤博恭（同夫人）、三宅良太（同夫人）
當間昭治（同夫人）、風間和夫、小亀輝雄、山下邦康、高橋正夫、土橋雄次
高柳武司、額田伊久夫、芦田均、松澤宏、赤荻洋一、高部素行、長井貞子（22名）

同好会だより

ウォーキングの会

世話人 高橋正夫 TEL 309-3407
土橋雄次 393-5708

第5回ウォーキングの会、「緑と黄葉の新宿御苑と新宿山の手七福神めぐり」を下記要領で行いますので奮ってのご参加を希望します。



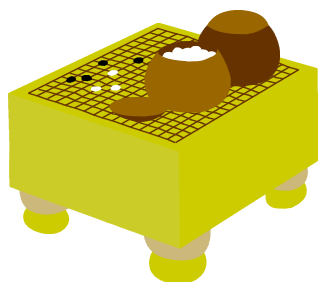
- 1) 11月24日（土） 小雨の場合は決行、雨天の時は翌25日。
- 2) 集合場所： 西武線・東村山駅・西武新宿駅行きホーム中程
- 3) 集合時間： 9時30分（急行9時36分発）久米川・小平駅からの方はこの電車へ
- 4) 行程： 西武新宿駅—韓国街—花園神社—新宿御苑—幾つかの七福神—神楽坂—飯田橋駅—解散・・・
御苑内散策を除いて7.7Km 実歩行は約9Km

参加費無料。但し交通費、昼食、飲み物と新宿御苑入場料（200円）は各自負担。

小雨の場合は、当日朝、8時半までにTELで高橋または土橋に確認ください。

囲碁同好会

世話人 福田 晃 TEL 394-0593
高鷲近 394-2336



- 10月の例会は、10月20日（土）、市民センター別館第6会議室にて、下記10名が参加して行われました。
一色・江藤・久世・佐久間・鈴木・田代・中川
野村・福田・細渕

今回の成績優秀者は、5戦全勝の一色さんでした。

- 次回例会は、12月22日（土）、12時30分から市民センター別館第6会議室で開催の予定。

本年最後の例会ですので、ふるってご参加くださるようお願いいたします。

ゴルフ同好会

世話人 堀田秀夫 090-8339-7179



@第八回総長杯 校友会ゴルフコンペのお知らせ

11月6日(月) おおむらさきゴルフクラブで行われる第8回総長杯には、芦田・相馬・高部・内藤さんが出場されます。健闘を祈ります。

@忘年ゴルフ会のお知らせ

恒例の年忘れ忘年会ゴルフを西武園ゴルフ場で行います。終了後ゴルフ同好会の忘年会を久米川『養老の瀧』で賑々しく集うことにいたしました。忘年会だけでもご参加ください。皆様多数のご参加をお待ちしておりますので、堀田の携帯までご連絡をお願いします。

12月6日(木)

西武園ゴルフ場 042-925-8111

集合 7:30 スタート アウトコース 8:12

費用は18,000円程度

忘年会 『養老の瀧』(久米川駅北口菊水グルメビル内)

042-391-0700

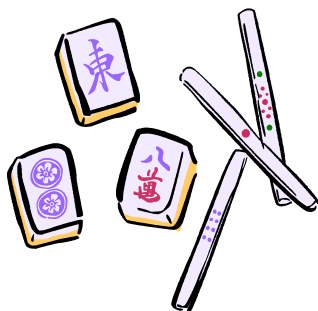
午後5時から

会費 3,000円程度

麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523

松永 常尚 332-5621



第40回大会を去る9月30日(日) マージャンMにて4卓16名。小野氏より同好会創設以来今日まで10年間の歴史、経過の説明があり、定刻よりややおくれて12時40分開始、終了は17時20分、4回戦の卓を閉じました。

今回は特に差し入れ品が多く、小亀氏より満貫賞チョコレート50ヶ、三宅会長より酒1本、ウイスキー1本、小野氏より酒1本、當間氏よりケーキ2袋etc.と40回記念大会に相応しく賑やかな色どりの雀戦となりました。

優勝者は親の役満をガメってぶち切りの鈴木氏、準優勝はしぶとい内藤氏、以下賞金獲得者は土橋、三宅、小野、江藤、中川の各氏で、番外者は当日のおのれの悲運を嘆いた以下の當間、松永、久世、小亀、風間、田口、番場、佐野、山下の各氏でした。

尚、今回は第40回記念大会の記念品として参加者全員に明治から昭和の数多くの文人(啄木、朔太郎、荷風、高見順、潤一郎、安吾、壇一雄etc.)が愛したデンキブランを贈呈しました。・・・奇しくもこのブランデーは我が母校早稲田と同じく125年前に誕生したものでした。

更に附言する事は酒2本、ウイスキー1本だけでは足りずビール(大)21本、コップ酒(2杯)が何と16人で消化された事をご報告します。

終わりに雀荘の中での「都の西北」合唱は日本全国で東村山稲門会だけだと自慢できるものと思います。

次回は12月16日(日)に予定しています。

テニス同好会

世話人 當間 昭治 TEL 391-6023



10月の例会は6日(土)久米川コートで実施。参加者は井手、奥山、高橋、滝来(京)、當間に當間の叔父が加わり6名、昨年の総会から会員になられた滝来さんは、スクールでのレッスンの成果を発揮、ダブルスでは一番の好成績でした。久しぶりに参加の方も含め、フレッシュ感いっぱい楽しい時が過ごせたと思います。

11月と12月は下記の予定です。(12月は平日の開催です。)

記

日時	11月 4日(日)	午前11時～午後1時
	12月11日(火)	午前9時～午前11時
場所	両日とも久米川コート3	

カラオケ同好会

世話人 芦田 均 TEL 393-7525
内藤 慎 393-5071



10月度例会は6日(土)いつものとおり、久米川駅南口徒歩3~4分で行ける「カラオケランド ズー」で、奈切様、高部様、滝川(正)様、南湖様、山下様、井垣様、内藤様、芦田の8名が参加、数多くある?得意な歌の中から3曲ずつ歌いました。熱唱あり冷めた唄有り、楽しいひと時を過ごしました。

なお、今回から芦田が「お誕生会」の役割を少なくして、カラオケ同好会のお手伝いをします。今後の予定は、下記のとおりです。

11月10日(土) 19:10~ 於 カラオケランド ズー
12月 8日(土) 19:10~ 於 カラオケランド ズー

12月は忘年会を兼ねて開催します。採点ゲームを行い高得点者には賞品を差し上げます。参加費は1,000円です。準備の都合も有りますので、11月末迄に、申込み願います。

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 井垣 和太 04-2924-2934



第34回「稲酔会」句会が10月27日(土)午後1時から、恩多ふれあいセンターで開催されました。

俄颱風20号の影響で、雨足の強い中参集したのは、久し振り登場の女流恵峰、稲雀、北窓、瑞雄、慎、火吐四と、時間を間違えて遅参した糸行(到着までの間、清書にご協力いただきました岡田一郎さん有り難うございました。)の7人。

投句参加は竜湖、和夫、回生の3人。計10人でした。

今回の兼題は「紅葉」一切。今年は猛暑の中草木は辛い夏を過ごしてきた所為で、紅葉が遅れているのは勿論、美しさもいまいちと言ったところですが、俳句の上では錦織なす情景が出現。

そのあと、男性陣は激しい雨の中タクシー2台に分乗して久米川駅前の「丸藤」に向かい、先着してすでに出来上がっていた回生さんに加え、竹林の七賢人よろしく清談?に花を咲かせました。3時間近く俳句についての造詣を深めたあと、三々五々驟雨の街に散っていきました。

今回の高点句は下記の句でした。

溪流の底より紅葉燃えんとす 竜湖

次回は12月15日(土)、兼題は「暮」(読み込み)です。場所はあらためてご案内します。

忘年句会として、盛大に開催したいと思いますので、皆さん張り切ってご参加ください。

(稲雀記)

音楽同好会

世話人 高橋 文子 TEL 393-2676



第4回例会 9月16日(日)

第5回例会を10月14日(日)

いずれも午後2時より、恩多ふれあいセンターで行いました。

第4回の参加者は、江藤さん、大西さん、岡田さん、小亀さんご夫妻、重原真知子さん、高鷺さん、高橋夫妻の9名でした。

「ちいさい秋みつけた」、「赤とんぼ」、「虫のこえ」などの秋の名曲を数曲歌った後、重原さんよりドイツ語の発音やシラーの原詩の解説をしていただきながら、ベートーベンの「喜びの歌」の前半をゆっくり斉唱で歌ってみました。後半は11月に練習して仕上げる予定です。年末に歌えるようになっていくか?楽しみです。

第5回は、大西さん、岡田さん、滝川桜子さん、三宅雅子さん、高橋夫妻、そして初参加の富塚さんの7名。富塚さんはウクレレを持参され、「月の砂漠」、「千の風になって」、ハワイ語での弾き語りで「涙そうそう」等、数曲を演奏してくださいました。

次回は11月25日(日)午後2時より、恩多ふれあいセンターで行います。「喜びの歌」前半の復習をしておいてください!



囲碁ライフ五十年

野村保夫 (S31/政経)

さる8月に、この数年間務めていた囲碁同好会の世話人を退いた機会に、これまでの「囲碁」とのかかわり合いをざっと振り返ってみたい。

ちょうど今年が囲碁を覚えてから50年になる。大学1年の春休みに当時住んでいた練馬の下宿のおじさん(8級くらい)に教わったのが私の囲碁人生の始まりだった。たまたま隣室に同じ新潟高校から一緒に早稲田に来た友達も囲碁を知っていたので、あっという間に夢中になってしまった。卒業の頃は4~5級だったろうか。就職した出版社に囲碁部が無いということで、入社早々厚かましくも部を立ちあげて、部員は15~20人ぐらい、一番強い人が運転手さんで六段だった。1年ぐらい経った頃アマの本因坊などを穫ったトップアマ原田実氏を招き、大盤解説などをしてもらったのが大変勉強になり、時には皆で一泊旅行なども楽しんだ。

囲碁を習って得をしたと感じたことは多々あるが、そのひとつに「厚い碁」「薄い碁」という概念がある。ここでは詳しく説明するスペースがないが、このようなものの見方や判断の仕方人生観に刺激を与えられたことは数知れない。新聞碁/雑誌/TVなどの棋譜を見たり並べるのも面白く、いまだに下手な小説を読むよりもずっとましと思うことがしばしばである。

ここで囲碁の歴史を少しひもといてみると、正倉院の御物の中に華麗な碁盤があることは有名だが平安時代は紫式部や清少納言も囲碁に親しんだらしく、特に戦国時代の武将が囲碁をたしなんだことは広く知られるところ。中でも信長、秀吉、家康が好んだことが日本での囲碁の普及発展に大きく寄与しているようだ。

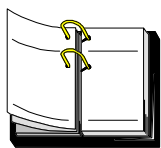
囲碁に関わるいくつかの格言の中に、私の好きな“着眼大局、着手小局”という言葉があるが、彼らは趣味と実用(形勢判断力と戦闘力の善成)を兼ねて碁盤を囲んだのであろう。特に家康の思い入れは強く、家元制/御城碁など、手厚い保護育成に大きく貢献し、中国渡来の囲碁を世界のトップレベルにまで引き上げることとなった。特に19世紀に一段と発展し現在の水準までに達したのは、正確な「棋譜」が残された事が一因といわれる。又碁盤や碁石に日本得意の繊細な職人芸で見事なものが伝わっているのは、世界に誇りうる文化財と思う。

さて、最近の母校の囲碁部の活躍はめざましく、特にここ数年来女子が目立っている。去年は主将を女子部員が務め、7戦全勝でリーダーとしての責任を果たし、団体戦を勝ち抜いて大学選手権優勝に導いている。プロの世界でも女子プロの成長は頼もしく、トップリーグに加わる女流棋士が現れるのも時間の問題であろう。…とここまで書いてきた所で今週の「週刊碁」に<定年囲碁>という本が紹介されていた。囲碁ライターとして著名な秋山賢司氏が素人向けに易しく書かれたもので、定年後これから囲碁を覚えようという方も、またそうでない方が読んでも面白い内容なのでおすすめします。

(新書判 848円/税別/二見書房 刊)

俳 壇

筆置きて視線上ぐれば初紅葉	幸田 瑞雄
雨後の朝老いにも目立つ草の花	高部 糸行
山鳥の羽音鋭く紅葉散る	内藤 慎
初なりの柚子数え笑む庭の隅	
茸狩り蝮危険の札ありき	丸本 北窓
里山に寺鐘響きて天高し	
秋の蚊やここに翁の業ありて	八木 竜湖
留守居してきんつばを食むそぞろ寒	
溪流の底より紅葉燃えんとす	芦田 火吐四
舞ひ来たる桜紅葉を茶に浮かす	
秋陽射す杉荘殿に大雄山	井垣 稻雀
白鷺の孤独に立てり秋入日	
草紅葉行きつく先の廃駅舎	大西 回生
コスモスに囲まれて居る安心感	
星月夜土鳩の声に朝を知り	大野 恵峰
青空の下に広々草紅葉	
雨戸繰る音のあちこちそぞろ寒	風間 和夫
静かなる羽音なりけり秋の蝶	
ポケットの小銭を探るそぞろ寒	菊田 一平
ひとくさりありて秘蔵の古酒を酌む	
菊焚いて菊の匂ひの灰真白	
ひよとりの時に力を抜きし声	



今月の予定（11月）

- 4日（日）テニス同好会
- 6日（火）園芸の会
- 10日（土）11月度役員会
お誕生会
カラオケ同好会
- 17日（土）平成18年度総会
- 24日（土）ウォーキングの会
- 25日（日）音楽同好会

12月上旬の予定

- 6日（木）ゴルフ同好会
- 8日（土）12月度役員会
お誕生会
カラオケ同好会
- 11日（火）テニス同好会
- 15日（土）俳句同好会
- 16日（日）麻雀同好会
- 22日（土）囲碁同好会



編集局だより

編集局：中村



○創立125周年記念だから是非行こうと友達に誘われ21日に稲門祭に行ってきました。記念会堂での式典の様子が大隈講堂前の大型スクリーンに映し出されていました。式典終了後大隈講堂までパレードがあり、大隈講堂前で来賓の紹介、総長の早稲田大学第二世紀宣言、校歌斉唱がありました。大勢の人で身動きも取れないほどでしたが、澄み渡った秋の空に放たれたハト型エコ風船はとてもきれいで晴れやかな気分になりました。

ついでと云っては怒られそうですが、會津八一記念博物館で大隈重信の展示と校歌制定100周年記念の展示を見ました。学生時代には大学の歴史に触れる機会はありませんでした。卒業してから初めて知ることたくさんあり、こちらの不勉強を恥るばかりです。大隈記念室は大隈重信関係資料の常設展示とのことなのでこれからも大学に行けば気軽に見ることができそうです。

創立100周年がちょうど在学中で、当時も記念行事がたくさんありました。ただ式典に参加した記憶はなく大隈講堂で歌舞伎や能を観たりしました。今回のセレモニーに参列して、改めて早稲田に学んだということを強く感じました。

○次号の原稿締め切りは11月26日です。よろしくお願いいたします。

訃報

当会会員小山幾造さん（S29政経）のご令室早苗殿（78才）には10月23日逝去なされました。心からご冥福をお祈り致します。 合掌

（なお、会則により生花をお供えし、弔電をお送り致しました。）